＜認知症ケア＞

同じことを何度も聞く方への接し方

記憶障害などにより聞いたことを忘れ、同じことを何度も聞くということがあります。介護者が怒ると、認知症の方は怒られた理由がはっきりとわからないままひどく傷つき、「怒られた」「怖い」という感情が積み重なります。認知症は、感情の記憶がはっきりと残るため、不安や混乱、戸惑い、怒りが出現します。

接し方のヒント

- 一呼吸おいて、にこやかな表情で「〇日だよ」と同じ質問に対して答える。
- 日めくりカレンダーやメモなど目で見てわかるものを一緒に確認する、手元に置く。
- 思い出せず不安な表情をしているときは、「私も覚えておくから」と心配な気持ちに共感する。
- 不安やこだわりが強い場合は「〇日だよ。今日はデイサービスがあるね」「もうすぐ雪が降るかな」など、話題や注意を徐々にそらし、別の活動を促す。

2023年1月　認知症看護認定看護師　岡田雅人